



# ショートだよ

## 1月号

2021年1月1日  
 発行 長上苑  
 ショートステイ  
 浜松市東区中田町  
 584  
 ☎ (053) 411-0011  
 NO. 176

## 今年の抱負は2つです！

新年あけましておめでとうございませう。今年のお正月は、私たちが今までに経験して来た事のない、何とも言えない異様な雰囲気の中で迎えました。でも、新年ですから心機一転、今年の抱負を発表したいと思います。

第一に興味で行っているマラソンです。以前ここでもご紹介した事がありますが、相変わらず続けております。ところが、コロナ禍で全ての大会が中止してしまっておりませんが、今後再開した暁には、今まで参加した事の無い大会に出て、新たな発見をしていきたいと思っております。

第二は、やはり仕事の事です。今年施設長を拝命して七年目の年になります。こちらもコロナ禍の影響は顕著で、今までやってきた事が全く通用しなくなっています。その一つの例が人との交流がダメになった事です。今後しばらくこの状態が続くと思いますので、非接触であっても効果の上がる方法を模索していきたいと思っております。

長上苑 施設長 鈴木 喫



### 縁の下の力持ち

例年、当苑では十二月に「忘年会」を開催して、ご利用者と職員が鍋を囲みながらその年を振り返っていました。ところが今年はコロナの影響で例年の様にはできず、何もする事ができないと思っておりました。



ところが厨房の皆さんが、コロナ禍でもご利用者に少しでも年末の雰囲気味わってもらうと工夫してくださり、右の写真のような食事を提供してくれました。画面では分かりにくいですが、ちらし寿司や茶わん蒸し、エビのてんぷらなど、どれをとってもその辺の小料理屋にも負けないような見栄えで、味も素晴らしかったです。

こうした皆さんの縁の下からのお力添えで、長上苑は運営できているのだと、改めて感じたコロナ禍の年末でした。

### クリスマス飾り



昨年末、例年どおり当苑の一階ホールにクリスマス飾りを致しました。普段は当苑をご利用いただく方はもちろんですが、隣のながかみ保育園の園児達も、散歩の途中に立ち寄ってくれましたが、今はコロナ禍という事で交流ができません。そのため、少し寂しいクリスマスになってしまいました。

実はこのイルミネーションは全てご利用いただいた方や、職員たちからの寄付なんです。少し前はクリスマスの時期になると色々趣向を凝らしたイルミネーションで飾り立てたお宅がありました。東日本大震災をきっかけに、電力不足が叫ばれたため、そのころから自粛されるようになったと記憶しております。そんな中で、ささやかですが、クリスマスムードを演出しました。

### イベントのお知らせ

令和三年一月

#### 喫茶開店日

八・二十二日

#### 手作りおやつ

二十四日

昨年末、京都清水寺で森清範貫主がお書きになられた漢字は「密」でした。「この字は人と人とを引き離すのではなく、密には親しむという意味が込められている。お互いに絆で結び合い、親密に語り合う中で、さらにしっかりとした繋がりを持つていきたい」とおっしゃいました。昨年一年はコロナ感染予防を呼び掛けるため、「三密」という言葉をよく耳にしましたが、それは何かを否定する言葉のように感じていました。正直、この漢字が投票によって選ばれた時は「やっぱりか」と思ってしまったのですが、森貫主が言われるように捉えると、締めくくりの漢字として相応しく感じました。さて、今年の漢字は何になるでしょうか？